

## 令和6年度宇多津町情報発信強化事業 プロポーザル審査基準

### 1 審査項目・配点

審査区分	審査項目	配点
一次審査	経費見積書	200
	機能要件回答書	600
	小計	800
二次審査	プレゼンテーション	600
	小計	600
合計		1400

### 2 審査（評価）方法

#### 2.1 一次審査

審査項目	審査（評価）方法
経費見積書	別記計算式により計算する
機能要件回答書	提案者の回答内容を機械的に集計した点の割合から計算する

一次審査の合計点が480点以上かつ上位2者程度を一次審査通過とする。

#### 2.2 二次審査

審査項目	審査（評価）方法
プレゼンテーション	各委員が評価した点数の割合から算出する

一次審査と二次審査の合計点が840点以上の者で、最高得点者を第一受託候補者、次点の者を第二受託候補者とする。

### 3 一次審査（経費見積書）の評価計算式

次の(1)と(2)の評価式で審査点を算出し、その合計を経費見積書における評価点とする。

#### (1) 初期経費における評価

経費見積内訳書（初期経費）が最も低い者の金額をAとする。

当該提案者の経費見積内訳書（初期経費）をBとする。

評価式： $(A \div B) \times 80$  点（小数点以下切捨て）

#### (2) 経常経費における評価

経費見積内訳書（経常経費）が最も低い者の金額をAとする。

当該提案者の経費見積内訳書（経常経費）をBとする。

評価式： $(A \div B) \times 120$  点（小数点以下切捨て）

4 二次審査（プレゼンテーション）評価項目

二次審査の、企画提案書に基づくプレゼンテーションに関して、以下の観点で審査し配点する。ただし、審査のポイントに記載された内容のみで判断するものではないことを十分留意すること。

大項目	小項目	審査のポイント	配点
プレゼンテーション			
全般	1. 構築実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>地方公共団体のホームページにおいて実績が豊富であるか。</li> <li>全国で導入している団体数が豊富。</li> <li>香川県内で導入している団体の実績あり。</li> </ul>	20
	2. サポート体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>本業務を円滑に進めるためのサポート体制が整っているか。</li> <li>問題発生時の対応方法（現地駆けつけ、リモート、メールなど）及び対応開始までに要する時間は、状況に応じて適切に設定されるか。</li> <li>運用保守要員は本町システムの構築を担当する者が、継続して保守を行うか。また CMS、AI チャットボットについて経験豊富であるか。</li> <li>大規模災害時に複数の顧客に障害が発生した場合も、本町に対して対応要員を確保できるか。</li> </ul>	20
	3. 本事業の取組方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>提案にあたっての基本的な考え方やアピールポイントが本町の要求に沿ったものであるか。</li> <li>本町のホームページの課題（観光情報などの魅力発信手段、現行ホームページのサイト構造等）を把握し、改善するプランがあるか。</li> <li>方針や改善プランは具体的な内容が示されているか。</li> </ul>	20
	4. スケジュール案	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業完了までに必要となる各工程が示され、効率的なものとなっているか。</li> <li>各工程の作業時、職員の負担を抑える工夫がなされるか。</li> <li>リニューアル後のホームページや AI チャットボットの動作を確認、検証、改善する期間は設けられているか。</li> </ul>	20
ホームページ、CMS	5. ユーザビリティの向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>ユーザビリティ向上についてのコンセプトが明確であるか。</li> <li>閲覧者が情報を探しやすくなるための手段が複数設けられているか。</li> <li>本町が知らせたい情報へ閲覧者を誘導するための実現方法が効果的な内容であるか。</li> </ul>	40
	6. サイトデザイン	<ul style="list-style-type: none"> <li>本町の特徴や魅力を感じることができ、PR できるトッ</li> </ul>	40

	デザイン、構成	<p>ページとなるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・閲覧者が情報を探しやすく、目的の情報に素早く到達できる構成、デザインとなるか。</li> <li>・災害時用トップページは見やすいものであるか。</li> </ul>	
	7. システムの機能概要・機能要件の実現方法(ページ作成者視点)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ページ作成など、基本操作が直感的で分かりやすいものか。</li> <li>・アクセシビリティに配慮したページを容易に作成できるか。</li> <li>・これまで CMS を操作したことがない職員であっても問題なくページを作成できる仕組みがあるか。</li> <li>・その他ページ作成時に有用な特徴や競合製品と比較して優位な機能やアピールポイントがあるか。</li> </ul>	40
	8. システムの機能概要・機能要件の実現方法(サイト管理者視点)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ページ公開承認フローが使いやすいものであるか。</li> <li>・リンク切れチェックなど、ページ管理が容易となり作業負担軽減を図れるか、運用開始後も長期にわたって維持管理できる仕組みがあるか。</li> <li>・その他サイト管理にあたって有用な特徴や競合製品と比較して優位な機能やアピールポイントがあるか。</li> </ul>	40
	9. データ移行と移行ページの課題改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員への負担や、通常業務への影響を最小限に抑えた移行方法が取られているか。</li> <li>・作業の役割分担が明確で分かりやすいものであるか。また、職員へのサポートは実施されるか。</li> <li>・移行ページについて、デザインの統一、アクセシビリティが確保される内容となるか。</li> </ul>	30
	10. 手続きナビゲーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者が設問に回答することで、必要な手続きや持参物が把握できる専用フォームを開設できるか。</li> <li>・専用フォームは利用者にとって分かりやすい構成にできるか。</li> <li>・専用フォームは職員で容易に追加、修正できる仕組みとなっているか。</li> </ul>	20
	11. サーバ・ネットワーク構成、システムの管理運用・保守	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サーバ、ネットワーク構成が本町のサイト運営上、必要十分なリソースが割り当てられているか。</li> <li>・定期保守の体制、支援内容が充実しているか。</li> <li>・災害など緊急時の体制、支援内容が充実しているか。</li> <li>・災害時でもサイトから住民に必要な情報を発信できるか。</li> </ul>	30
AI チャットボット	12. システムの機能概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・システムのレイアウトは利用者にとって見やすく、使いやすい画面構成であるか。</li> </ul>	30

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・頻出する質問の初期表示や聞き返しの補足質問など、利用者に対して適切な内容を回答するための機能や工夫があるか。</li> <li>・その他特徴や競合製品と比較して優位な機能や工夫があるか。</li> </ul>	
	13. システム及びデータ管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・QAデータの追加、修正、削除が容易に実施できる仕組みがあるか。</li> <li>・自然言語処理（表記のゆれや類義語など）の学習は良好であるか。</li> <li>・その他、職員の負担軽減に寄与する機能や工夫があるか。</li> </ul>	30
	14. 構築作業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各工程の作業において、職員への負担や、通常業務への影響を最小限に抑えた内容となっているか。</li> <li>・作業の役割分担が明確で分かりやすいものであるか。また、職員へのサポートは実施されるか。</li> <li>・構築時に提供される地方公共団体用のQAテンプレートは必要十分であるか。</li> </ul>	20
	15. データ分析	<ul style="list-style-type: none"> <li>・回答精度向上に寄与する情報（質問内容、回答内容、満足度など）を取得し分析できる環境が提供されるか。</li> <li>・回答精度向上におけるサポート機能や支援体制が提供されるか。</li> <li>・各種データの統計情報が取得でき、現在の回答精度を視覚的に把握できる仕組みが提供されるか。</li> </ul>	30
その他	16. 追加提案	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本町が要求している以外に、有効な機能や地域セールス向上につながる企画が提案されているか。</li> </ul>	20
デモンストレーション			
CMS	17. ページの作成・公開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ページ作成などの基本操作は分かりやすいものか。また、直感的な操作が可能であるか。</li> <li>・アクセシビリティに配慮したページを容易に作成できるか。</li> <li>・ページ公開承認フローが分かりやすいものか。</li> </ul>	30
	18. サイトの効率的な管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門的な知識がなくともサイト管理ができる仕組みがあるか。</li> <li>・リンク切れチェックなど、サイト管理が容易となり作業負担軽減を図れるか、運用開始後も長期にわたって維持管理できる仕組みがあるか。</li> <li>・災害時用トップページへ容易に切り替え可能か。</li> </ul>	30
	19. 特徴的な	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手続きナビゲーション機能やイベントカレンダーなど</li> </ul>	30

	機能	<p>の各種機能は、容易に提供でき、使いやすいか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ページの作成やサイトの管理に関する作業に関して、職員の作業負担軽減に寄与する仕組みがあるか。</li> <li>・Word や Excel データを引用（コピー&amp;ペースト）し、容易にページを作成できる仕組みがあるか。</li> </ul>	
AI チャットボット	20. ユーザーインターフェース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・選択肢型、自由入力型での質問など、利用者が質問しやすい仕組みであるか。</li> <li>・よくある質問の初期表示など、利用者が素早く情報にたどり着くための仕組みがあるか。</li> <li>・サジェスト機能など、利用者の補助機能が充実しているか。</li> </ul>	20
	21. システム及びデータ管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・QA データの管理（作成・修正など）などの基本操作は分かりやすいものか、また直感的な操作が可能であるか。</li> <li>・カテゴリ、分野情報別に QA データを分類するなど、管理者が QA データを管理しやすい仕組みがあるか。</li> <li>・QA データの作成支援など、運用にあたって職員の負担軽減に寄与する仕組みがあるか。</li> </ul>	20
	22. データ分析及び学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・回答率、頻出キーワード、未返答キーワードの抽出機能など、回答精度向上に寄与する仕組みがあるか。</li> <li>・指定期間（月次など）でデータ分析の基となるレポートなどを提供する仕組みがあるか。</li> <li>・運用中に類義語や表記ゆれなどを学習（改善）する仕組みがあるか。</li> </ul>	20
合計			600

## 5 受託候補者決定に関する特記事項

### 5.1 提案者が1者の場合の取り扱い

- (1) 一次審査を実施し合計点が480点以上の場合、二次審査を実施する。
- (2) 一次・二次審査の合計点が840点以上の場合、第一受託候補者として選定する。

### 5.2 一次・二次審査の合計点が同点の場合の取り扱い

- (1) 当該提案者それぞれの二次審査（プレゼンテーション）の点数が異なる場合、その得点が高いものから順に第一受託候補者、及び第二受託候補者を選定する。
- (2) 当該提案者それぞれの二次審査（プレゼンテーション）の点数が同点の場合、一次審査（企画提案書）の得点が高いものから順に第一受託候補者、及び第二受託候補者を選定する。
- (3) 当該提案者それぞれの一次審査（企画提案書）の点数が同点の場合、一次審査（機能要件回答書）の得点が高いものから順に第一受託候補者、及び第二受託候補者を選定する。
- (4) 当該提案者それぞれの(1)から(3)までの得点が同点の場合、くじ引きにより、第一受託候

補者、及び第二受託候補者を選定する。